

親力自己診断の解説 中学生編

質問1 家族と話をしなくなりました。どうしますか？

正解 ② 返事をしなくても、一方的でも声をかける。

④ 友達や友達の親などから情報を集める。

話をしなくなると、親の不安も高まります。アンテナを高くするようになるとともに、変化に十分配慮して見守っていきましょう。



質問2 もっと勉強するようになってほしい。どうしますか？

正解 ③ 出来る喜び、知る喜びを一緒に体験する。

「勉強しろ」とだけ言っても、なかなかそうはなりません。「なぜ学ぶのか」を一緒に考えたり、自分の経験・体験を話してあげたりすることがよい結果につながるようです。親も自ら学ぶ姿勢をみせたいものです。

質問3 子どもに注意したいけど、反抗されるのが怖い。どうしますか？

正解 ② だめなものはだめと、はっきり注意する。

だめなものはだめなのです。親が言わなければ、誰も言いません。言い方にも工夫が必要ですが、真剣に心で訴えてください。きっと伝わります。

質問4 子どもが万引きをしました。どうしますか？

正解 ② 目を見て理由を聞き、親の気持ちをきちんと伝える。

④ 子どもと一緒に謝罪する。

子どもが万引きをする時、学校や家庭に居場所がないなど満たされていない思いを抱えている場合があります。子どもの話をしっかりと聞くとともに、親の悲しみを伝えてください。家族の絆を確認するチャンスです。

質問5 子どもがけんかをして、怪我をさせてしまった。望ましくない対応はどれですか？

正解 ② 「けんか両成敗」であるので、謝罪しない。

相手のあることです。事実をしっかりと把握するとともに、けんかについて当事者同士の関係修復と、怪我をさせたことへの対応を分けて考えると良いでしょう。